

広報

えりも

2015

1月号 №914

Public Relations Erimo

先生にありがとう

写真は、12月3日に行われた中央保育所のもちつきの様子です。つきたてのおもちは、子どもたちの手によって丸められ、きなこもちとお雑煮になりました。

町の公式ホームページは、スマートフォンにあわせたサイズもご用意しております。下のバーコードを読み取り、アドレスを取得してください。

なお、ホームページではカラー版の広報えりもがご覧いただけます。



新年を迎えて

新年あけましておめでとうござ
います。

輝かしい新春を町民のみなさん
とともに迎えることができました
ことを心からお慶び申し上げます
とともに、平素から町政各般に対
する暖かいご理解とお力添えを
賜っておりますことに対し、深く
感謝とお礼を申し上げます。

デフレ脱却・日本経済再生に向
け、新たな経済政策（アベノミク
ス）が功を奏して景気が回復する
兆しを見せています。しかし、地
方においては、まだそれを実感で
きないうちに消費税率が8%に引
き上げられ、増税後は個人消費が
低迷し景気の先行きが懸念され
ます。

そのような状況の中、昨年は町
の基幹産業である昆布漁は天候に
も恵まれ生産高、金額とも平年を
大きく上回りました。秋サケ漁に
つきましても漁獲量で18.1%、
漁獲額が29.5%増となり、漁獲
量、漁獲額ともに2年連続で前年
を上回りました。

さて、過ぎたる一年を振り返っ
てみますと、全国的に自然災害の
多い一年となりました。2月の記
録的な大雪に始まり、豪雨による
大規模な土砂崩れ、御嶽山の噴
火、道内に初の大雨特別警報が発
令されるなど各地で多くの犠牲者
が出ました。

このような、いつ発生するかわ
からない自然災害に対処できるよ
う、本年はえりも町地域防災計画
の見直し、携帯用発電機などの災
害用備品や備蓄用食糧の計画的な
購入、配置に力を注いでおります。

昨年4月以降は、町立国保診療
所を内科・外科・小児科の三診体
制としております。町民の命と健
康を守ることに主眼を置き、一次
医療や急性期医療に対応した診療
体制の充実を図り、疾病の早期発
見、早期治療など安心して医療を
受けられる環境の整備を進め
ます。

また、本年も子育て世代の負担
軽減と児童福祉の向上を図る事業
の継続実施をはじめ、特定不妊治
療への助成制度導入や引き続き大
和C団地の改築事業等潤いのある
生活重視の施策に取り組んでまい
ります。

当町では「心豊かで安心・安全
な暮らしを創る」第五期えりも町
総合開発計画が最終年をむかえ、
本年は新しいまちづくりのデザイ
ンを決める大事な一年となりま
す。個性豊かな地域社会を自らの
判断と責任において形成すべきこ
とが求められており、行政に携わ
る私どもの責任はますます重大で
あり、町民ともども創り上げてい
く心構えこそが肝要であると考え
ております。

どうか、町民のみなさんには、
一層のご支援とご協力を賜ります
ようお願い申し上げます。
ようお願ひ申し上げます。
年頭にあたり、町民のみなさん
のご健勝とご多幸を心からご祈念
申し上げます。新年のごあいさ
つといたします。



えりも町長

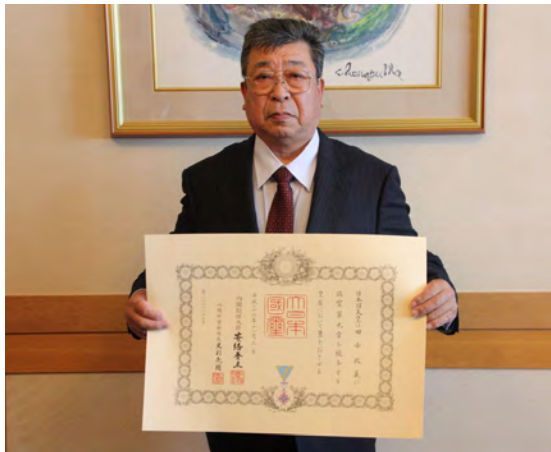
岩本 溥 叙

年頭のごあいさつ

平成26年 秋の叙勲

ずいほうたんこうしょう
瑞宝単光章

た なか まさ よし
田中政義さん (67) 東洋



消防団副団長として4年間務めました

平成26年秋の叙勲が11月3日に内閣府より発表され、元えりも消防団副団長の田中政義さんが、瑞宝単光章（消防功労）を受章されました。

田中さんは、家業の漁業を営みながら昭和41年3月に幌泉町消防団（当時）に入団し、班長や分団長を経て、平成12年4月、えりも消防団副団長に就任。平成16年3月に退団するまでの38年間に渡り地域の防災活動や消防技術の向上に大きく貢献されました。

在団中の大きな出来事は、昭和49年9月7日午後8時19分に本町地区で発生した旅館の火災です。現場が老朽化した木造の建物が密集する繁華街であったため、延焼により町の中心部が消失する事態が心配されました。

この火災で田中さんは、狭い路地へ進入し、猛烈な煙と熱気に阻まれながらも強靱な忍耐力と精神力で長時間にわたる消火活動を行い、延焼を食い止めました。

受章について田中さんは「叙勲の榮譽は、団員と家族のおかげです」と感謝の言葉を述べていました。

長年にわたり学校保健に従事
西川一雄先生に
学校保健功労者表彰

11月30日、恵庭市で行われた北海道学校保健研究大会の席上で、西川歯科医院（本町）の西川一雄先生が平成26年度北海道学校保健功労者として表彰されました。道学校保健会による表彰で、学校医や学校歯科医として功績のあった方が対象となります。

西川先生は、平成4年に学校歯科医として教育委員会から委嘱を受け、患者の治療で大変多忙な中、歯科健診を通じて子ども達の歯の健康を守り、当町の学校保健の充実と振興に大きく寄与されました。



表彰状を手にする西川院長

林業振興の実績が高く評価される
安孫子貢さんに
北海道産業貢献賞(森林づくり功労者)

長年、林業に携わってこられた安孫子貢さん（庶野）が、森林づくり功労者として知事表彰の北海道産業貢献賞を受賞されました。



12月18日岩本町長を訪問し受賞の喜びを語る安孫子さん

12月16日、札幌市内のホテルで表彰式が行われ、荒川副知事から表彰状が手渡されました。

安孫子さんは、自身の所有山林を提供し、地元の小中学生へ林業体験の充実を図るなど、青少年の育成に尽力しました。また、平成25年には、地域で模範的な技術者として認定される北海道指導林家として、自身の経験を多くの技術者へ伝えるなど、林業振興に大きく貢献されました。

子ども議会

5回目となる子ども議会が11月26日、庁舎3階の議場で開催されました。小・中学校と高校から選ばれた11人の子ども議員は、最初、町議会議員や役場職員を前に少し緊張した面持ちでしたが、岩本町長や川上教育長へ堂々と質問や提案を行いました。ここでは、質問と町長及び教育長からの答弁を紹介します。



すぎもと なつみ
杉本 夏美 さん
(東洋小学校6年)

問 図書館の購入

◇図書室に入れてほしい本を伝えるリクエストボックスを設置してください。

答 教育長

利用者が求める本は、購入希望申込書からの情報を元にして、購入しています。

リクエストボックスはこれまでの方法とあわせて、大変よい提案です。試験的に設置します。



みつはし しの
三橋 志乃 さん
(えりも小学校6年)

問 町民体育館の用具

◇小学生が使える用具の種類を増やしてください。

答 教育長

もっと楽しんで気軽に遊べる用具を、できるだけ増やしていけるよう考えていきます。

また、様々な用具がありますが、利用者の方に分りやすく知らせる工夫を行います。



あんぼ あかね
安保 明音 さん
(笛舞小学校6年)

問 交流館ひなた

◇どのような施設かもっとピーアールしてください。

答 町長

ひなたにはパソコンや漫画本、テレビ、幼児の遊び場などがあります。買い物の休憩場所として、2年半前に開館しました。

今後、行事を行う際には、積極的にお知らせをします。



むらた さおり
村田 沙央理 さん
(えりも高校1年)

問 保育所の遊具の整備

◇新しく遊具を整備する予定はありますか。

答 町長

古くて修理できない遊具は、安全のために撤去し、使用できるものは修理します。今、保育所は小さい子どもも預かっているので、保育所の中で楽しく遊ぶことのできるおもちゃや遊具を、計画的に整備しています。



てらい ことみ
寺井 琴美 さん
(えりも中学校2年)

問 災害発生時の対策

◇土砂くずれ対策は、2点目、町全体での避難訓練を実施してください。

答 町長

土砂くずれを防止する工事はすぐにはできません。町は大雨が降ったら町民に避難を呼びかけます。避難訓練に多くの町民が参加することは重要です。消防や自治会などと協力しながら大規模な訓練の実施を検討します。



開会にあたり、議員へあいさつする渡部議長



7件の質問に対して答弁する岩本町長



いわま りゅうへい
岩間 竜平さん
(えりも中学校2年)

問町の公共施設

◇公共施設の休館日が重なるので、ずらすことはできませんか。

答教育長

施設の休館日は、利用者が多い曜日をできるだけ避けています。

今のところ、休館日は町民にも定着しているので変更はしませんが、より良いサービスを提供できるよう、考えていきます。



なかの ももこ
中野 桃子さん
(えりも中学校2年)

問グラウンドの整備

◇中学校などのグラウンドが傷んでいるので整備してください。

答教育長

グラウンド整備は、土を入れ替えたりするため、多くのお金を必要とします。すべてのグラウンドをすぐに改修することは難しいです。

どの学校をいつ整備するか計画を立てて、考えていきます。



やすだ はるか
安田 遥さん
(庶野小学校6年)

問障がいを持つ人の生活

◇障がいを持つ人たちが働ける場所を確保する取組はありますか。

答町長

浦河町にある就労支援事務所へ通う方に対して、交通費の一部を補助しています。

また、障がいのある方からの「働きたい」という相談に応じられるよう、ハローワークなどとも協力していきます。



なかの けいた
中野 恵太さん
(えりも岬小学校6年)

問えりも岬の下水道

◇岬地区に下水道を造る計画はありますか。

答町長

現在のところ、岬地区に下水道を整備する予定はありません。そのかわり、町は下水道がない地区の家庭に、浄化槽の設置にかかった費用の一部補助しています。

浄化槽のよさを伝え、多くの家庭で設置してもらえよう努力します。



4件の質問に対して答弁する川上教育長



閉会后、議員全員で記念撮影を行いました



やまもと もちよ
山本 桃世さん
(えりも高校2年)

問冬の除雪

◇時間や地区を決めて除雪を行うことはできますか。

答町長

除雪は、雪の降り方や風向き、気温などによって左右されます。

このため、天気予報を参考に、作業の開始時間を早めたり、どこの地域が積もりそうかを判断して、効率的で効果的な除雪を実施しています。



いけだ しゅんご
池田 峻悟さん
(えりも高校1年)

問漁業被害対策の効果

◇アザラシによる漁業被害対策を教えてください。

答町長

環境省が、平成27年度まで漁業被害の対策を計画しています。その一つが、網の中でサケとアザラシを分ける改良網を設置する試験です。

また、被害の割合を減らすため、岬漁港からサケ稚魚を放流します。

町議会 第5回定例会

12月19日に第5回定例会が開かれ、町長、教育長からの行政報告、一般質問、条例改正、補正予算など、提出された議案をすべて原案どおり可決されて閉会しました。

なお、一般質問は、後日発行される「議会だより」に掲載されます。

マツカワ稚魚の放流

本年度より、日高管内でのマツカワ稚魚の放流計画数がこれまでより5万尾多い40万尾を放流する計画に変更となりました。

6月27日から3回に分けて、栽培漁業伊達センターで種苗生産されたマツカワ稚魚45万9千尾をえりもセンターに搬入し、中間育成を行いました。

稚魚は、その後順調に成長し、9月4日から10月29日にかけて、日高管内17の漁港において、45万6千尾を放流することができました。

その内、町内では、関係機関及び笛舞、えりも岬、庶野の各小学校、光の園幼稚園、中央、えりも岬、庶野の各保育所の児童、園児の参加協力により14万6千尾を無事放流することができました。



豊漁を願い稚魚を放流

また、えりも以西栽培漁業推進協議会では、マツカワ種苗放流事業の自立運営と魚価の向上を図るため、「マツカワ魚価対策プロジェクトチーム」を立ち上げ、協議を開始しましたので、今後の取り組みに期待しているところであります。

緑化事業

えりも岬の緑を守る会主催の「えりもイキイキ森林づくり事業」が11月6日にえりも岬国有林内で開催され、漁業者を含めた町内外の約100名の方に参加いただきました。

当日は、昭和57年に植樹され、高さ4〜5メートルほどに育ったクロマツの林で、のこぎりを使い、枝落とし作業を行いました。

町といたしましても、今後も関係機関と連携し緑化活動を継続していくとともに、この緑化事業が、襟裳岬を蘇らせ、そして海も蘇らせた事業であることを力強く発信し、次の世代に継承していくことが使命だと考えております。

サケの飯寿司づくり体験

えりも地域力発掘協議会主催の「第6回サケの飯寿司づくり体験

一般行政報告

第33回えりも海と山の幸フェスティバル

10月5日に第33回えりも海と山の幸フェスティバルを、スポーツ公園で開催いたしました。

当日は、さわやかな秋晴れの中、恒例の鮭のつかみ捕り大会をはじめ、餅まき大会やえりも高校生による駒踊り披露などの行事を行いました。

また、会場ではえりも漁協女性部による鮭鍋と航空自衛隊襟裳分屯基地准曹会によるカレーうどんの無料提供、黒毛和牛や魚介類などの特産品の販売などが行われ、エフエムノースウエーブ主催のバスツアーや札幌えりも会のみなさんのほか、町内外から訪れた8500人以上の方々に、イベントを楽しんでいただきました。

フェスティバルに協賛、後援いただいた産業団体をはじめ、各団体のみなさまに感謝を申し上げる次第であります。

会」が、11月15日と16日に開催されました。

本年度も名寄市、北見市など道内各地から84組136名の参加がありました。

初日はえりも栽培センターで、飯寿司づくりの下準備であるサケの三枚おろしと切り身づくりを行い、翌日はえりも町第二体育館に場所を移し、町内の「つげものコンクール」で入賞常連の渡部智佳子さんを講師に、樽に漬け込む作業を行い「飯寿司づくり」を体験していただきました。

この事業は、町内に宿泊するなど経済波及効果も大きいことから、町としても、協議会と連携を図りながら継続に向けてさらなる工夫をしていきたいと考えております。

高齢者等冬期生活支援事業

冬期間における暖房燃料費に係る経済的負担の軽減を図るため、前年度、前々年度と2年度連続で実施してまいりました高齢者等冬期生活支援事業（福祉灯油事業）につきましては、本年度においても継続して実施すること、関係する予算を本議会に提案しているところであります。

灯油の店頭販売価格は、前年の同

時期と比較しまして大きな変動はありませんが、度重なる電気料の値上げを踏まえ、総合的な暖房に要する経費という観点から、前年度よりも2千円増の1世帯当たり1万2千円を、原則として指定された口座に振り込む方法により助成することとしています。

女性特有がん検診の実施

11月21日と22日の両日、乳がんや子宮頸がんなどの女性特有のがん検診を、保健センターにおいて実施し、約130名の方が受診されました。

前年度までは、10月と2月の年2回実施しておりましたこの検診ですが、冬期間においては十分な検診体制の確保が保障できないことから、12月から3月までは実施を見合わせたいとの申出が委託先の検診機関からあり、本年度については、年1回の実施となったところであります。女性特有がん検診に限らず、その他の検診においても、受診率がなかなか向上しない状況にあります。自分の健康状態について常に関心を持っていただけるよう、今後においても周知や勧奨を図ってまいりますので、町民の方々ご協力をお願いいたします。

土砂災害警戒区域に関する住民説明会

土砂災害防止法に定める警戒区域に関する住民説明会が11月19日、福祉センターで行われました。

土砂災害警戒区域は、大雨などでがけ崩れが発生する恐れのある地域を都道府県が調査を行ったうえで指定し、その後市町村が避難体制などの整備を行い、住民の生命を守ることを目的としています。

町内には、69箇所の土砂災害危険箇所があり、そのうち11箇所の調査が終了しています。

北海道では、警戒区域を指定する前提として、住民説明会を実施することとしています。今回は町内で初の説明会となり、本町地区の2箇所の警戒区域を対象として実施されました。今後も警戒区域の指定を土砂災害防止のいわゆる「ソフト対策」の柱として、北海道と連携しながら順次、住民説明会を実施いたします。

地域防災計画の見直し

11月21日に開催をしました防災会議でも町地域防災計画の見直しが承認されました。

今回の見直しは、東日本大震災以降に「減災」という視点から災害対策基本法が改正されたことを受けて、平成20年2月に策定された防災計画の全面改訂を行ったものであります。本計画は、北海道知事への報告の後、町民に分かりやすく周知を行ってまいります。

また、防災計画の具体的な取り組みとして、町内各地区での自主防災組織の立ち上げや津波避難計画の策定、自力での避難が困難な方への対応などを町民と共に推進していきます。



防災計画の見直しについて説明がなされました

教育行政報告

全国学力・学習状況調査の結果

小学校6年生と中学校3年生を対象とした本調査結果の全道の状況が公表されましたが、当町では平成28年度までに基礎問題Aは80%、応用問題Bは60%達成を数値目標として取り組んでいます。

本年度、小学校では昨年度に比べて大きな成果が現われ、4教科のうち、2教科（国語A、算数A）が目標に大きく近づき、他の2教科も昨年度より更に数値目標に近づきました。中学校では、1教科（国語A）がほぼ到達しましたが、3教科は昨年度より数値目標に近づきましたが課題と言えます。

また、全国平均正答率との比較では、小学校では、1教科（国語A）は全国平均を上回り、3教科（国語B、算数A、B）も概ね全国平均と同様になりました。中学校では、1教科（国語A）はほぼ全国平均正答率となり、2教科は差が縮まり、1教科は開いた結果となりました。

児童生徒や学校の質問紙では、小・中学校ともに「将来の夢や目標

をもっている子ども」の割合が昨年度より大幅に増えたこと、小学校では、「家で計画を立てて勉強している」割合が全国より高く、中学校では「授業の始めに目標が示されていたと思う」、「家の人と学校での出来事について話をする」など、授業への姿勢や家族関係のよさがよい傾向となったところです。

一方、小・中ともに「1日4時間以上ゲームをしたり、テレビを見ている子ども」の割合が全国と比べても極めて高く、家庭での生活が大きな課題と言えます。

今後は、応用力の育成を含めた基礎学力の定着を図る方策を一層強化して進めることや家庭との行動連携を深めるなど、「チームえりも」として全町あげて進めてまいりたいと考えております。

学校力向上に関する総合実践事業の推進

本年度から管内で初めて実施する本事業は、えりも小学校を実践指定校、町内小学校4校と中学校を近隣実践校として推進し、教育課程や指導方法、地域・家庭との連携等について、先進事例に積極的に学びながら進めております。

具体的には、現在、教育向上対策委員会の取組を町内一体となつて一層推進するとともに、町内教頭会が中心となつて、管内初の試み「教務作業部会」「研修作業部会」を組織して、統一した年間指導計画の作成や、年4回のテーマ別研修講座としてのミニ研修等を進めているところです。

日高へき地複式教育研究大会東洋小大会

本大会は、「自分の思いや考えをもち、進んで伝え合う子どもの育成」『読むこと』における言語活動の充実をとおして」を研究主題として、11月19日に東洋小学校で開催されました。

当日は、町内外から50名の教職員の参加や町議会議員の皆様も出席いた、たく中で、複式学級の授業参観や研究協議が行われました。

東洋小の実践は、「学びの環境」や「学習規律」が優れ、今日的な在り方を踏まえた指導法となるなど、全道・全国に誇れるものとして、高く評価されたところであります。

研究実践に積極的に取り組まれた教職員に対し、心から感謝するとともに、成果と課題を踏まえた一層の

充実を期待するものであります。

日高教育局指導主事や教育委員の学校訪問

学校経営の充実と教職員の資質向上を目的とする本訪問は、12月18日をもって19回実施し全校終了いたしました。

各校とも、指導に真摯に向き合い、指導力向上に結び付いており、今後の授業実践に生かすよう、一層指導してまいりたいと考えております。

また、教育委員による学校訪問についても、小・中・高の全てを訪問して学校経営、授業の姿を拝見し、指導、助言、感想等を述べ、終了したところです。

いじめ調査の結果と対応

本年度2回目となる本調査が11月に実施されました。児童生徒のアンケートでは、1回目6月調査以降から11月まで、小学校31件、中学校4件、高校0件の計35件が上がってきました。

この調査結果を受けて、児童生徒に聴取を行い、学校がいじめと認知した件数は、小・中・高とも0件で

ありましたが、今後も気を緩めることなく、学校全体の取組、教育委員会や家庭との連携を一層図るよう指導してまいります。

中高一貫教育の推進

中高一貫教育では、6年間を見通した「学力向上」や「キャリア教育」など、4本の柱で推進しております。

4月には、中学校保護者向けキャリア教育説明会、6月、9月には「百人浜にまなぶフィールド学習」、10月には「高校生活のガイダンス」、12月には中学3年生を対象にした「先輩の高校3年生による進路講話」や、年間を通して高校教員の兼務発令や乗り入れ授業等、中高が連携した事業が積極的に進められております。今後もその推進に当たってまいります。

えりも高校の教育活動

●進路指導

本校における進路指導は、12月5日現在、44名中就職15名、進学が18名の33名で内定率75%となっております。順調に推移しております。

指導に当たっては、3年生では夏期講習や夏期勉強合宿、9月の進路

課外授業13回、10月から12月まで毎日3時間の放課後学習等、教職員の熱意ある指導に心から感謝しています。今後も全員の進路実現を目指し、より願いが叶うよう進路指導の継続を図ります。

●海外研修

10月21日から25日の5日間、韓国への海外研修旅行を実施し、第3学年の生徒40名、引率教諭5名が参加しました。

昨年度に引き続き、在韓日本人女性が暮らす福祉施設「慶州ナザレ園」では、平均年齢92歳の13人の方々



役場を訪れ、ナザレ園の慰問について報告しました

「日本人の訪問が減る中、えりも高校生の訪問が毎年待ち遠しい」と待ちがれて迎えられ、童謡を一緒に合唱するなど、親交を図ってまいりました。また、校内「風極プロジェクト」が「海と山の幸フェスティバル」で行った募金を手渡し大変喜んでいただきました。

本年度は、4月の韓国での旅客船沈没事故を受け、研修の安全性について、関係者と調整等を行う中で予定どおり実施することができました。今後においても当町における海外研修の目的を再確認するなかで、実施について検討してまいりたいと考えております。

●高文連美術展

9月に開催された北海道高等学校文化連盟苫小牧支部美術展において本校美術部の4作品が優秀賞となり、10月開催された高文連全道美術展に出品されました。

今後も美術部の更なる活躍を期待するものであります。

●バレーボール部の全道大会出場

10月4日に新ひだか町で開催された「第67回全日本バレーボール高等学校選手権大会北海道予選会日高地区予選」で、女子バレーボール部が

準優勝し、全道大会への出場権を得しました。

11月18日に札幌市北海道立総合体育センターで開催された全道大会においては、初戦で接戦ながら惜しくも敗退しましたが、部員総勢8名が一丸となって目標に向かった姿は、高校生の模範となるものとして高く評価するものであります。

研修会等の開催

●えりも町PTA連合会研究大会

本研究大会が、11月12日にえりも小学校で約90名が参加し開催されました。

講師に、札幌から中島直子氏を招き、「すべての人に贈る、Touchケア講座」に触れることは、生きること」と題して、ベビーマッサージから高齢者に対するマッサージの方法について学び、研修を深めました。

●幼な子のつどい

幼児教育振興会主催による本つどいが、10月29日に開催され人形劇団「えりっこ」による人形劇「ゆかいなハンス」を幼児、保護者併せて約170名が観賞しました。

また、11月14日には、北海道文教

大学教授の板垣康治氏を招き、「小児の食物アレルギーについて」と題して、約40名が参加する中で開催されました。

人形劇では幼児に情操を養い、講演会では食物アレルギーの基礎知識や危険性などを学びました。



劇団えりっこの人形劇に笑顔を見せる子ども達

● えりも町高齢者教室生大会

11月8日に町内各地区から約140名が参加して、本大会が開催されました。

午前は、日本笑い学会秋田県人会会長 人星亭喜楽 駄朗師匠による「アカデミック漫談 人生60歳から

がおもしろい」と題した講演会を開き、参加者は大いに笑うとともに、午後からは、歌や踊りを披露する交流会で交流を深めました。

● 遊びリンピック

青少年健全育成会が主催となり、11月22日に町民体育館において、町内の小学生約50名が参加し開催されました。

参加した児童は、「ボウリングチャレンジ」や「くつとぼし」など、6種目にチャレンジし順位を競い合い交流を図りました。

● 芸術鑑賞ツアー

生涯学習推進協議会主催の芸術鑑賞のツアーが、11月2日に実施されました。

札幌市にある北海道劇団四季劇場のミュージカル「オペラ座の怪人」を町民20名が参加して、日頃触れる機会がない生の舞台を鑑賞しました。

芸術文化鑑賞事業

● 第44回えりも町文化祭

文化協会加盟団体等が日ごろの成果を発表する当町文化祭が、10月18日から11月3日まで、福祉センターにおいて開催されました。

本年度の作品展は、第一部と第二部とに分けて開催された他、団体、個人の作品に合わせ、畠山周子氏のスペインでの受賞作品等、約840点が出品されました。

また、10月26日に行われた芸能発表会では、文化協会文化功労者受賞のえりも吟社会員石森美恵子氏の表彰式が行われた他、文化協会加盟団体の発表に合せ、えりも岬小学校の児童による少年神楽も披露されるなど、多くの観客がそれぞれの発表に興味を持って鑑賞しました。

● えりも町文化功労表彰

芸術文化に著しく功績のあった個人、団体を表彰する当町の文化功労表彰式が10月26日開催の文化祭芸能発表会の会場で行われ、襟裳神楽保存会から推薦のありました故吉井雅喜氏が表彰されました。

● 町民芸術文化鑑賞会

10月24日に、町文化協会が文化週間事業として行う「唄語り辻村達生&BOFOWOOフォークライブ」が福祉センターにおいて開催され、約50名の来場者がユニークなお話と懐かしいメロディーを鑑賞しました。

また、11月13日には、芸術文化鑑賞会として「Ezonn(エゾン)

えりも公演」が開催され、110名の来場者が和・洋が調和した新感覚な創作音楽や伝統音楽の演奏、唄等を鑑賞しました。

本公演は、北海道文化財団主催の「文化の宅配事業」を受け、えりも町文化協会が共催として実施したもので、同日の午前中はえりも小学校及び東洋小学校の児童を対象としたワークショップが同じ会場で開催されました。



伝統音楽ユニット「エゾン」

● 秋の芸術鑑賞ツアー

文化協会主催の芸術文化鑑賞事業の一環として美術館ツアーが11月3日に行われ、13名の参加者が北海道立帯広美術館や六花亭中札内美術村の芸術作品を鑑賞しました。参加者からは、見応えのある芸術作品の数々を鑑賞し感嘆の声があがるとともに、「文化の日」に「芸術の秋」を心ゆくまで楽しむ様子が窺えました。

投票率は 63.39%

(小選挙区)



解散による第47回衆議院議員総選挙と第23回最高裁判所裁判官国民審査の投票が12月14日に行われました。

えりも町の投票率(小選挙区)は、前回は2.98ポイント下回る63.39%でした。

【小選挙区】

- 候補者別得票数
 - ・山岡 達丸 844票
 - ・くどう 良一 247票
 - ・ほりい 学 1,486票
- 開票結果
 - ・有権者数 4,204票
 - ・投票者数 2,665票
 - ・投票率 63.39%
 - ・有効投票 2,577票
 - ・無効投票 88票

【比例代表】

- 政党別得票数
 - ・幸福実現党 18票
 - ・日本共産党 231票
 - ・自由民主党 941票
 - ・公明党 387票
 - ・社会民主党 36票
 - ・民主党 626票
 - ・維新の党 206票
 - ・次世代の党 33票
 - ・支持政党なし 78票
- 開票結果
 - ・有権者数 4,204票
 - ・投票者数 2,665票
 - ・投票率 63.39%
 - ・有効投票 2,556票
 - ・無効投票 109票

社会体育事業

● 町民マラソン大会

スポーツを通して町民の健康・体力づくりの維持・増進を図ることを目的に、10月13日に本大会を開催しました。

今年度は、会場を百人浜に移し雄大な景色を楽しみながら、参加した幼児から成年までの118名がさわやかな汗を流しました。

● 各種全道大会の結果

町内のスポーツ少年団やスポーツ

団体が、各種大会に出場し健闘しました。

日頃から練習に励み、奮闘されている少年団員の更なる活躍を期待するとともに、余暇時間を活用し競技力向上のため指導されている指導者の方々に敬意を表します。

● えりも町温水プールの廃止

本プールは、11月3日発達した低気圧に伴う強風により、屋根及び破風部分が剥離しました。破損箇所の拡大を防ぐ工事を依頼していましたが、さらに老朽化により内部の鉄骨部分の腐食が激しいことなどが分

かったことから、修繕は困難と判断し関係各課と協議した結果、施設の廃止を決定しました。

今後は、プール施設の在り方を関係部署と協議するとともに、次年度の学校プール教室等について対策を検討してまいります。

郷土資料館事業

● 各種体験学習の場の提供

自然体験事業や体験陶芸教室を実施するとともに、えりも中学校の陶芸体験や、東洋小学校の親子うどん作り体験、庶野小学校の社会科学学習

等、学校教育の資料館活用が進められました。

● 猿留山道の現地調査

町指定文化財「猿留山道を歩く会」を10月12日に開催し、町内外から50名が参加し、すばらしい湖を見下ろしながら、約14キロメートルを完歩することができました。ゴールでは「サケ鍋、パンドーナツ」を提供し、当町の味覚を楽しんでいたいただきました。

現在、国指定文化財「史跡」の指定に関して、関係機関と調整しつつ進めております。

ご存知ですか？ ジェネリック医薬品

正しく知って、上手に薬代を節約！



問 保健福祉課 医療給付係 (☎②4622)

新薬をジェネリック医薬品に替えた場合

例) 高血圧の薬を(1日1錠)を1年間服用した場合

		新薬	ジェネリック医薬品		新薬とジェネリック医薬品の差額	
			安いタイプ	高いタイプ	安いタイプ	高いタイプ
薬価(点)		142.4点	12.3点	56.4点	-	-
窓口一部負担金	1割	5,110円	360円	2,190円	4,750円	2,920円
	2割	10,220円	720円	4,380円	9,500円	5,840円
	3割	15,330円	1,090円	6,570円	14,240円	8,760円

妊婦さんを 応援します！

マミー（母親）教室の
参加者予約受付中



問 保健福祉課 保健予防係 (☎②4630)

●ジェネリック医薬品を選ぶと薬代の節約に期待

ジェネリック医薬品は、新薬と違い研究開発費が含まれていないことなどから、有効成分や効果が同じでも比較的安価です。変更すれば、薬代の節約の期待が出来ます。

ただし、薬によってはこれまでとあまり変わらない場合もあります。詳しくは薬剤師にご相談ください。

●医療費の削減にも貢献

高齢化社会の到来とともに、年々医療費が増えてきています。西暦

2025年には国民全体の医療費が69兆円(国民所得の13%)に達すると言われています。

これを打開するためにジェネリック医薬品が期待されています。

医薬工業協議会では、特許期間が経過している新薬をすべてジェネリック医薬品に切り替えると、日本全体で1兆円の医療費が削減できると試算しています。

●ジェネリック医薬品に替えられない場合があります

ジェネリック医薬品は新薬の特許期間が切れてから販売される薬です

ので、特許期間中の新薬にはジェネリック医薬品は存在しません。

なお、医師が変更すべきではないと判断し処方箋に署名がある場合は替えることはできません。

●ジェネリック医薬品を置いていない場合もあります

一つの薬局で多種多様なジェネリック医薬品を用意できるとは限りません。

そのため、希望どおりすぐに変更できない場合があります。

●1回目 1月21日(木)

「私らしいお産にむけて」

- ◇お産トラブルを防ぐ妊娠中の生活、分娩と呼吸法、母乳育児
- ◇茶話会(栄養士が体に優しい手づくりお菓子を準備)

●2回目 2月18日(木)

「ママになるあなたへ」

- ◇お腹の中の赤ちゃんの成長、出産後の生活について
- ◇キレイなママと赤ちゃんをつくる食事 など

エゾシカ有害 捕獲の実施

エゾシカ個体数削減と被害
を抑えるために



問 産業振興課 林務係 (☎24623)

近年、エゾシカが住宅地周辺や放牧地などへと比較的銃器による捕獲不可能な場所へ逃げ込んでいます。林内などに観光客や作業員、山菜採りなどが少ないこの時期に、通常1人のハンターでは捕獲が困難な場所でも共同で捕獲を実施することで、少しでもエゾシカの個体数削減と被害削減につながります。

●実施時期

平成27年1月から3月まで

●実施曜日

第1・第3日曜日のみ

●実施時間

午前7時から12時程度まで

●実施箇所

○国有林 (実施箇所①)

えりも岬林業総合センターから

航空自衛隊道路の苦別側

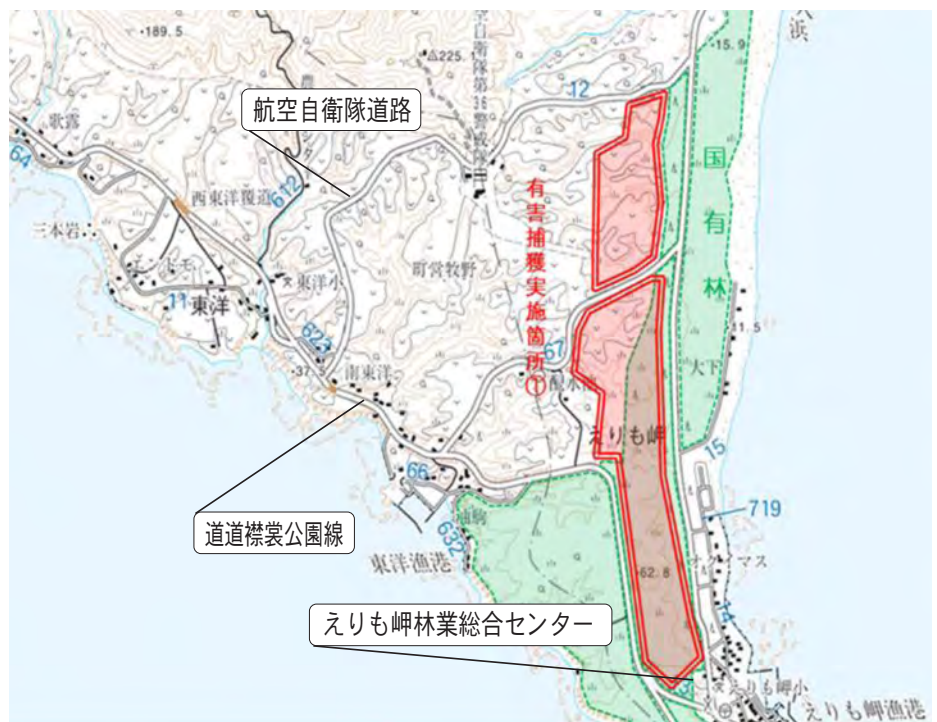
○銃猟禁止区域 (実施箇所②)

町営スケートリンク場から町清掃センター

○エクセルマネジメント放牧地 (実施箇所③)

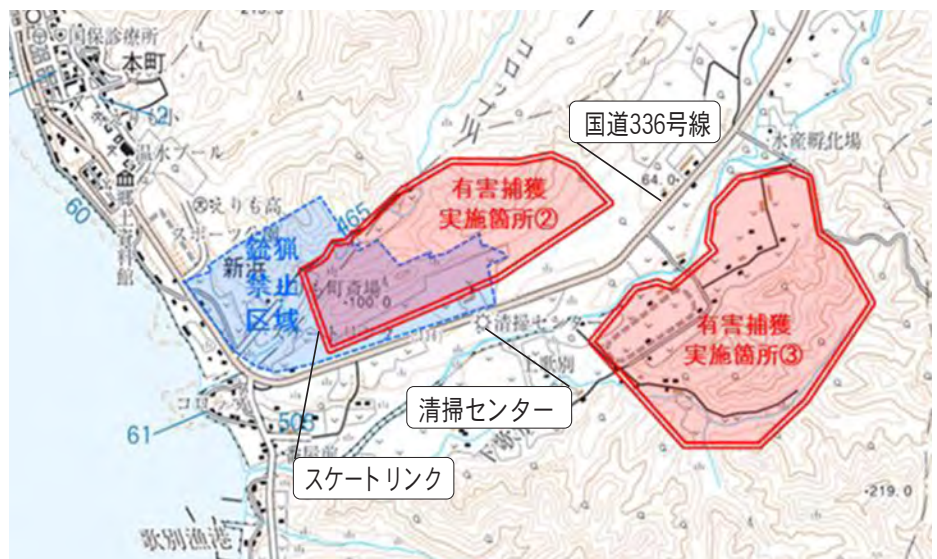
第4・第5厩舎

実施箇所① 岬林業総合センター ～ 航空自衛隊道路 (苦別側)



実施箇所② 町営スケートリンク場 ～ 町清掃センター

実施箇所③ エクセルマネジメント放牧地第4・5厩舎



実施中と判断できるように「のぼり」を設置しますので、実施区域周辺の住民の皆様にはご迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご協力願います。詳しくは、上記問い合わせ先まで。

高額介護合算療養費の申請

後期高齢者医療制度



問 北海道後期高齢者医療広域連合
(☎011-290-5601)
保健福祉課 医療給付係(☎②4622)

●高額介護合算療養費

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計額が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。

※ご注意ください。
○後期高齢者医療制度又は介護保険の自己負担額が0円の場合は対象となりません。

なお、手続きには申請が必要です。

自己負担限度額表

【自己負担額の計算期間 8/1～翌年7/31】

負担割合	区分	自己負担額の合計の基準額	
3割	現役並み所得者	67万円	
1割	一般	56万円	
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ(※1)	31万円
		区分Ⅰ(※2)	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円(公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下)、又は老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、保健福祉課医療給付係(窓口3)までお申し出ください。

●医療費通知の送付を希望される方

○支給額が5000円以下の場合には支給されません。

北海道後期高齢者医療広域連合では、発行をご希望される方を対象に、医療費を半年ごとにまとめた医療費通知を送付しています。

※新たに発行を希望する方
○今回の発行は平成27年3月(平成26年7月～12月診療分)に行います。

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合又は役場保健福祉課医療給付

係へご連絡ください。電話でのご連絡だけで手続きできます。

○すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方は、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。

※この通知を受け取られたことにより、申請の手続きをする必要はありません。

※この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。



お気軽にご利用ください。

本や他の町の図書館から借受けしう場合もございませので、ご了承ください。

11月26日の子ども議会で、東洋小学校6年生の杉本夏美さんから提案のありましたリクエストボックスを福祉センター図書室内に設置しました。リクエストボックスは、「読みた本」の貸出予約や購入希望をカウンターだけでなく、閲覧コーナーに設置したポストからお申込みになります。

ご利用の際は、リクエスト用紙に本のタイトル等をご記入していただき、ポストに入れるだけです、ぜひお気軽にご利用ください。

なお、リクエストに応じられない本や他の町の図書館から借受けしう場合もございませので、ご了承ください。

子ども議会でも要望のありましたリクエストボックスを設置しました

問 社会教育課 文化図書係 (☎②2526)

国民健康保険 が変わります

70歳未満の高額医療費自己
負担が見直されます



問 保健福祉課 医療給付係 (☎②4622)

●負担能力に応じてきめ細かく

医療にかかる自己負担には限度額
があります。

現在、高額療養費の自己負担限
度は、住民税非課税世帯、一般
(上位所得者以外の住民税課税世
帯)、上位所得者の3つに区分さ
れています。

これが、平成27年1月診療分か
ら、負担能力に応じてさらにきめ細
かく対応できるように所得区分によ
り、5つに区分して計算されるよう
に見直されました。

上位所得者は、現在と比べると自

自己負担限度額（月額）

○平成26年12月診察分まで

所得区分	総所得金額等※1	3回目まで	4回目以降
上位 所得者	600万円超	150,000円 + (医療費 - 500,000円) × 1%	83,400円
一般 ※2	600万円以下	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%	44,400円
住民税非課税世帯		35,400円	24,600円

○平成27年1月診察分から（網掛け部分が見直された部分です）

所得区分	総所得金額等※1	3回目まで	4回目以降
上位 所得者	901万円超	252,600円 + (医療費 - 842,000円) × 1%	140,100円
	600万円超 901万円以下	167,400円 + (医療費 - 558,000円) × 1%	93,000円
一般 ※2	210万円超 600万円以下	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%	44,400円
	210万円以下	57,600円	44,400円
住民税非課税世帯		35,400円	24,600円

※1 総所得金額等（収入総額 - 必要経費 - 給与所得控除 - 公的年金等控除
等） - 基礎控除（33万円）

※2 上位所得者以外の住民税課税世帯

自己負担額は増え、一般と住民税非課
税世帯は現行どおりまたは、自己負
担限度額が下がります。

●70歳以上の方は据え置き

70歳以上の方の医療にかかる自己

負担限度額は、変更ありません。

制度の見直しなど詳しくは、上記
問い合わせ先まで。

空き家を有効 に活用

えりも町空き家情報登録制度



問 企画課 振興係 (☎②4612)

役場へ情報提供のありました物件
について、お知らせします。

●購入を希望される方

左記連絡先の所有者へ連絡して、
直接 交渉・契約を行います。

●空き家情報の登録とお問い合わせ
右記の問い合わせ先まで。

物件情報

物件 内容	住宅 (土地付き)
住所	字新浜
連絡先	☎④2056
その他	売却希望

らくらく運動教室

参加者
募集
1/6から



保健福祉課 保健指導係 (☎②4630)

冬の運動不足を感じている方、お正月に増えた体重を戻したいと思つていらっしゃる方に必見です。無理な運動はしません。ぜひ参加して運動の効果を実感しましょう。参加は無料です。
講師は、武田美智代さん（札幌市健康保養ネットワーク フィットネスアドバイザー）です。

- 期日
2月3日(火)・10日(火)・17日(火)・24日(火)
- 時間
午後1時30分から3時30分まで
- 会場
福祉センター大ホール
- 内容
・ウォーミングアップ体操
・姿勢や体幹を意識した応用体操
・リズム体操 など
- 申込開始日
1月6日(火)から（※当日参加可）
- 申込先
右記問い合わせ先まで

町立診療所と 庶野診療所の 診療表

1月5日～2月6日の診療表



町立診療所(☎②2265)/ 庶野診療所(☎④2219)

町立診療所の診療表は、町の公式ホームページからも確認できます。トップページから国民健康保険診療所へアクセスしてご覧ください。
なお、都合により診療表が急遽変更となる場合があります。ご了承ください。

● 受付時間

- 町立診療所
午前8時30分～11時30分
午後1時～4時30分
- 庶野診療所
午前9時～11時30分
午後2時～4時30分

診療表の見方 ○印…午前・午後とも診察 ▲印…午前通常、午後は3時30分から診察

		月 1/5	火 1/6	水 1/7	木 1/8	金 1/9	
町立	内科	休診	検査日	○	○	午前のみ	
	外科		○	○	午前のみ	○	
	小児科		午前のみ	○	○	▲	午前のみ
	庶野診		○	○	○	○	○
		1/12	1/13	1/14	1/15	1/16	
町立	内科	休診	検査日	○	○	午前のみ	
	外科		○	○	午前のみ	午前のみ	
	小児科		○	○	○	○	○
	庶野診		○	○	○	○	○
		1/19	1/20	1/21	1/22	1/23	
町立	内科	○	検査日	○	○	○	
	外科	○	○	○	午前のみ	午前のみ	
	小児科	午後1時から	○	休診	休診	休診	
	庶野診	○	○	○	○	○	
		1/26	1/27	1/28	1/29	1/30	
町立	内科	午後1時から	検査日	○	○	午前のみ	
	外科	○	○	○	午前のみ	○	
	小児科	○	○	○	▲	休診	
	庶野診	○	○	○	○	午前のみ	
		2/2	2/3	2/4	2/5	2/6	
町立	内科	○	検査日	○	○	午前のみ	
	外科	午後1時から	○	○	午前のみ	午前のみ	
	小児科	○	午前のみ	○	○	○	
	庶野診	休診	○	○	○	○	

保健センターから



保健センター ☎②4630
保健福祉課 ☎②4622

マミィ教室を紹介します

妊婦さん・子育て中のママを応援

えりも町では、多くの妊婦さんが、安心して出産を迎えることが出来るように、マミィ教室を開催しています。この教室では、助産師や保健師が、分娩やお腹の赤ちゃんの成長について伝えることで、赤ちゃんの成長を感じ、マタニティライフを楽しんでもらいたいと考えています。



また、栄養士からは妊娠中の食事についてアドバイスしています。
6月に実施したマミィ教室には、6人のお母さんの参加がありました。えりも町外の出身である妊婦さんも多く、出会いの場になっています。そして、出産後はママ友となって予防接種会場などで、楽しそうに交流している姿が見られます。

赤ちゃんはどのように生まれてくるの？

全国的に少子化となつていますが、えりも町の合計特殊出生率は、全道1位です。合計特殊出生率とは、一人の女性が生涯に何人の子どもを産むのかを表す数値です。全道平均1.25に対し、えりも町は1.9です。昨年のえりも町の出生順位をみても、第2子以上が6割を占めています。それでも、年間出生数は50人程度ですので、妊婦さんや小さいお子さんが出会う機会は少ないかもしれません。

マミィ教室は、仲間づくりの場です。妊娠中のママ達と交流したいと思われている方がいらつしゃいましたら、ぜひマミィ教室に参加してみませんか。

1月の保健メモ

場所 ♡保健センター ♣町立診療所 ◆庶野診療所 ❖福祉センター

日	内容	時間	予約
14日・28日 ☎	♡ 浦河ひがし町診療所巡回診療	13:30~14:30	2
14日 ☎・15日 ☎	♡ 子供料理教室	10:00~13:00	4
20日 ☎	♡ 乳児健診	9:00~11:00	6
20日☎・22日☎・27日☎ 2月3日 ☎	♡ フッ素歯みがき教室	13:15~14:00	6
8日 ☎・29日 ☎	♡ BCG・不活化ポリオ・4種混合	13:50~14:00	3
	♡ ヒブワクチン ※1	14:00~14:10	
	♡ 小児用肺炎球菌ワクチン ※1	14:10~14:20	
	♡ 水痘・麻しん風しん混合 ※2	14:20~14:30	
	♡ 水痘(3~4歳児)・麻しん風しん混合(就学前) ※2	14:45~15:00	
21日 ☎	♡ マミィー (母親教室) 1回目	13:30~15:30	4
22日 ☎	◆ 2種混合	14:00~16:00	5
29日 ☎	♡ 献血	13:30~16:00	なし
30日 金	♡ 離乳食教室	13:30~15:30	4
2月5日 ☎	♣ 2種混合	15:30~16:00	1
毎週月・木曜日	◆ 予防接種 (保健センター実施と同じ予防接種)	14:00~16:00	5

※1、※2…同時接種可能です。希望する場合は、予約時にお申し出ください。

※1…浦河赤十字病院でも接種可能です。予約は直接病院(0146②5111)まで。

●予約方法について

- 1 前週の金曜日までに、保健センター (☎②4630) へ
- 2 浦河ひがし町診療所 (☎0146②7800) へ 3 2日前までに、保健センター (☎②4630) へ
- 4 保健センター (☎②4630) へ 5 庶野診療所 (☎④2219) へ 6 個別案内



1



2

①スライドを使い、震災当時の津波の被害を受けた学校や町の様子などを紹介 ②出席者に対して、震災時の体験をもとに、学校と地域の連携の重要性を訴える講師の野澤先生

学校と地域の連携の重要性を訴える

宮城教育大学教授の野澤^{よしてる}令照先生を講師に迎え「これからの日高の防災教育を考える」と題した講演会が、12月12日に行われました。

管内の教育委員や校長・教頭で組織する日高教育振興会主催。会場の福祉センターには、教育関係者など約85人集まりました。

東日本大震災発生時、仙台市内の小学校の校長だった野澤先生は、津波の被害を受けた学校や避難所の様子を写真で紹介しました。市内の3つの学校が津波に襲われるとともに、多くの学校に避難所が設置されてから浮き彫りになった避難所運営の課題について、体験をもとに語りました。

学校と地域の連携について、地域と良好な関係にある学校の避難所運営は、地域が教員と協力しながら、大きな混乱にならなかったことを紹介しました。「人と人とのつながりが良いと、心もつながり、良い地域になる」と、地域と学校の良好な関係づくりは、様々な課題を乗り越える力になることを訴えました。

35年前の昭和55年、佐々木隆人町長は年頭所感で「町100年の歩みを祝い、さらに2世紀へ向かってともに歩もう」と呼びかけた。

2月3日、えりも中学校校舎改築落成式を挙げる。管内校舎唯一のエレベーター、視聴覚教室など近代校舎を式典参加者らに披露。

6月には、えりも電報電話局が開局10周年記念で、日高管内初の社会人野球チームを招き、電電北海道対拓銀の試合に、町営球場は大勢の観戦客が詰めかけた。

7月に、えりも中体育館でNHKのど自慢大会の公開テレビ収録があり、時のアイドル歌手・岩崎宏美と田端靖雄をゲストに迎え、選考された25組が出演。町内出場者は13人で、川村鉄夫さん(27)が特別賞に入った。陸上競技場で開催の日勝青年交歓スポーツ大会で、えりもチームが5連勝。

昭和55年広報紙 で見る町の歩み

主な出来事

- 町開基100年を多彩な行事で祝う

表紙

昭和55年11月下旬号
目黒生活館で書道教室



8月のえりもの灯台まつりでは、町開基100周年記念で管内一規模を誇る2000発の花火が夏の夜空を彩り、歌謡ショーは北島三郎の演歌で沸いた。「全道勤労青年ジャンボリー大会」を開催し、道内から約400人の青年が来場。大会は襟裳神楽、えりも駒踊りの郷土芸能披露で歓迎し、主張大会、スポーツやゲームで交流を深めた。

10月1日には町開基100周年記念式典を、えりも中体育館で関係者450人が出席して開催し、先人に感謝しながら2世紀への決意を新たに。第13回国勢調査で、町の人口は7520人、世帯数は2113に確定した。

町が宅地不足対策で、大和地区に造成した住宅団地31区画(村上造園の裏の分譲を11月に開始し、公庫住宅建設資金の借り入れも幹旋。12月下旬で完売した。



校長室で記念撮影（左から、小山内望美さん、高橋京祐さん、安岡次長、堤雅弥さん、菊地唯さん）

町 いじめ・ネットトラブル根絶メッセージ 内の学校から9人と1団体受賞

えりも小学校、えりも中学校及びえりも高等学校から、「いじめ・ネットトラブル根絶！メッセージコンクール」の日高管内審査で、567作品の中から標語9作品とポスター1作品が受賞しました。

12月1日、日高教育局の安岡政光次長が各学校を訪れ、全校集会などで受賞者一人ひとりに賞状を贈りました。

このコンクールは、いじめやネットトラブル根絶に向けたポスターや標語を募集し、社会全体で

青少年を被害から守る意識を高めるもので、北海道いじめ不登校等対策本部で実施しています。

なお、最優秀賞作品に選ばれた岩間夕妃乃さん（えりも小学校5年生）と高橋京祐さん（えりも中学校3年生）の作品は、全道審査へと進みます。

コンクールで受賞した児童や生徒の皆さんのお名前を紹介します。

いじめの根絶部門・標語の最優秀賞に、岩間夕妃乃さん（えりも小5年）、高橋京祐さん（えりも中3年）、優秀賞に佐々木琉来さん（えりも中1年）、奨励賞に神元歩果さん（えりも小6年）、小野寺優月さん（同）、小山内望美さん（えりも中3年）。同部門・ポスターの優秀賞に、えりも高校生徒会執行部の皆さん。ネットトラブルの根絶部門・標語の奨励賞に、堤雅弥さん（えりも中2年）、菊地唯さん（同中3年）、石川綾乃さん（えりも高1年）。



新しい詰所の前で落成式出席者による記念撮影

団 えりも消防団第4詰所落成式 員や地元関係者で完成を祝う

笛舞の防災拠点であるえりも消防団第4分団詰所が完成しました。12月5日に落成式を行い、岩本町長や団員など約20人が、無火災安全を祈願しました。以前の詰所は手狭で使いにくいとの声から、新しい詰所は床面積を5㎡広くして60㎡にしました。また、場所は津波の影響を避けるため、標高の高い笛舞ふれあい館の横に移転しました。

保 北海道コカ・コーラボトリングが社会貢献 保育所などへジュースをプレゼント

北海道コカ・コーラボトリング株式会社は、社会貢献として平成21年から町に同社製品を寄贈しています。苫小牧事業所日高販売課長の菊地昌博さんは12月8日に役場を訪れ、岩本町長へ目録を手渡しました。寄贈された528本の飲料水は、保育所などへ配られます。町長は「毎年多くの方が楽しみにしています」と感謝を述べました。



日高販売課長の菊地さんから町長へ目録を手渡す

生涯学習だより

■社会教育課
 ・社会教育係 ☎②2526
 ・児童クラブ係 ☎②2233
 ・体育振興係 ☎②4628
 ■郷土資料館 ☎②2410

えりも 遊びリンピック

11月22日(土)町民体育館で、町青少年健全育成会主催の「えりも遊びリ



はしの使い方がとても上手です。いくつ取れたかな？

	1位(金)	2位(銀)	3位(銅)
1年	増田 陽	大橋 春輝	平野 詩織
2年	北村 友昌	鈴木 美緒	丸山 陽生
3年	杉本 沙弥	斉藤 日奈多	佐々木 凌玖
4年	寺沢 健太	藤井 柊	齊藤 翔太
5年	竹内 桃香	石川 雄登	—
6年	中野 恵太	工藤 颯大	杉本 夏美

ンピック」が開催され、町内の小学1〜6年生44名が参加しました。学年ごとに豆うつしなど全6種目を行い、1・2・3位入賞者には賞状とメダルが渡されました。学年・学校を問わず参加者全員が交流できる機会となりました。

エスポラーダ 北海道応援ツアー

町体育協会主催の「プロスポーツ観戦ツアー」が11月23日(日)に湿原の風アリーナ釧路で行われ、「プロフットサルFリーグ・エスポラーダ北海道VSシユライカー大阪戦」を観戦しました。

試合は両者一歩も譲らない緊迫した攻防が続きました。後半残り1分でエスポラーダ北海道が待望の先制点を挙げ、そのまま逃げ切りと思われましたが、その後のパワープレーでシユライカー大阪が得点をし、あと一步のところまで勝利を逃してしまいました。



写真提供：エスポラーダ北海道

テレビ画面からは伝わりにくいサポーターの声援や臨場感、プレーひとつひとつのレベルの高さに、参加者は感嘆の声を漏らしていました。※フットサルは、5対5で手軽にプレーできる室内サッカーで、コートのはしらは屋外サッカーの4分の1程度です。スピード感が魅力のスポーツで、えりも町でも子どもから青年まで冬期間の屋内スポーツとして人気があります。

町営スケートリンク オープン

1月上旬からスケートリンクがオープンします。開放時間は午前9時から午後8時までです。スケートリンクが使用できるときは緑色の旗を上げ、使用できな

いときは赤色の旗をスケートリンクと福祉センターに掲揚します。で、旗の色を確認してご利用ください。

※現地確認ができない方は、福祉センター(☎②2526)又は町民体育館(☎②4628)にご連絡ください



図書室だより

福祉センター図書室 ☎2526

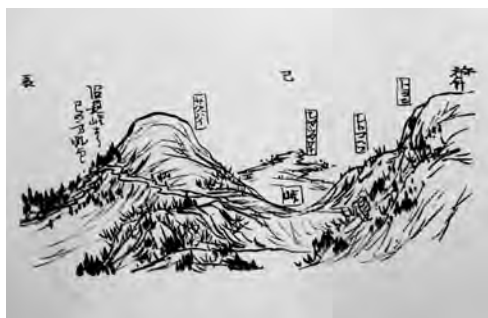
今月おすすめする本



脱・限界集落株式会社
黒野 伸一 著

前作から四年。麓の駅前開発計画がもちあがり、世論は二分される。それは多岐川家の夫婦間にもおよび、美穂は家を飛び出し、駅前商店街保存に奮闘する。地方が直面する問題に切り込む地域活性エンタテインメント。

日本・アイヌすべての国中の大
小の天神地祇、特に登与仁(豊
似)大権現に、国家安全、風雨順
次、五穀成就、大漁満足、道中安
全、転んでもケガをしないよう
にと神々に高らかに祈願した。
下ろうとするとき、支配人の
言うようにもしも大雷大雨に
あつたらと用意した桐油を浸み
込ませた布を尻に敷き、滑るや
否や富士の砂走りと異なること
なく、瞬時に六合目まで下りた。



松浦武四郎「蝦夷日誌」沼見峠からの展望
北海道大学付属図書館蔵

一般書

このミステリーがすごい! 四つの謎	安生 正 他
親鸞 完結篇(上・下)	五木 寛之
ブルース	桜木 紫乃
Nのために	湊 かなえ

児童書

賢者のおくりもの	オー・ヘンリー
おばけのソッチ、おねえちゃんになりたい!	角野 栄子

図書室見学がありました!

公共施設の利用の仕方等を学習するため、11月26日(水)にえりも岬小学校の1・2年生児童8名が来室しました。



熱心に説明を聞く児童

また、11月28日(金)には庶野小学校2年生の児童8名も来室し、図書室内にあるものや利用方法等について質問を交えながら理解を深めました。

えりもMUSEUM

松浦武四郎がアイヌと共にカムイヌプリ(豊似岳)に登ったお話の続きです。
山頂に着いた武四郎たちは、イナウを捧げ、

かねてより 聞きしにまして
この山の 神のいさをは
尊くぞある
(かねてから 聞いていたにも
増して この山の 神の功績は
尊いものである)

武四郎はアイヌと共に、念願
かない豊似岳に登頂することが
できました。

えりも町指定文化財 猿留山道 (その11)

の状況を、(一社)北海道全調理師会浦河支部えりも分会(味楽亭の飯田稔さん ☎②2604)に、平成27年1月15日までに届けてください。

【届出用紙】

(一社)北海道全調理師会浦河支部又は北海道浦河保健所に備えてあります。

●年末年始のごみ収集

圃町民生活課清掃係 ☎②4323

	清掃センター	埋立処分場	ごみ収集
12/24 ～26	午前8時30分 ～午後4時30分 (平常どおり)	午前8時30分 ～午後4時 (平常どおり)	平常 どおり
12/27 ～28	午前8時30分～午後4時		休 み
12/29	平常どおり		
12/30	午前8時30分～午後3時		資源ごみ (※)
12/31	午前8時30分～11時30分		休 み
1/1～5	休 み		
1/6～	平常どおり		

※午前 近浦、笛舞、下笛舞、大和第1・2、和里(国道側)
午後 新浜、あけぼの

●工事等入札結果(11月執行分)

圃建設水道課建設管理係 ☎②2114

○新浜団地1号線舗装工事

丸建道路(株)札幌支店 8,500,000円(税抜)

●住宅改修工事補助事業

圃建設水道課建築管財係 ☎②2114

町では住宅改修工事などへの補助を行っています。工事予定のある方は、お早めにご相談ください。

●戦没者遺児による慰霊友好親善事業

圃日本遺族会事務局 ☎03-3261-5521

日本遺族会は、戦没者遺児の方を対象に慰霊友好親善事業への参加者を募集しています。

日程や費用など詳しいことは、上記お問い合わせ先まで。

●浦河町役場で登記事項証明書などが受け取れます

圃札幌法務局日高支局 ☎0146④0415

浦河町役場1階(町民課カウンターの前)の窓口で、午前9時から午後1時まで(土・日・祝日、12月27日から1月5までは除く)の間、登記事項証明書等が受け取ることができます。

なお、手数料は、収入印紙で納めます。収入印紙は浦河町役場1階町民課で取り扱っています。

**防災
情報版⑤⑩
鬼と原発と津波**

お正月が過ぎ、次は節分です。北海道では落花生、関東より西では大豆を撒きます。豆を撒くのは邪気を追い払うためです。そして豆は「自分の家には入って来るな」

と鬼に投げつけて終わりではなく、最後は食べて消滅させることが大事なようです。

さて、放射性廃棄物や米軍基地の問題もどこか似ていると思いませんか。だれもが、自分の町には来てほしくないのに「処理場は外。基地は外」と主張しています。しかし事態は解決に向かいません。ここは視点を変え、知恵を絞って方策を探る必要があります。落とすどころを見つけるのは国の役目でしょうが、まずは、皆がそれぞれに協力する気持ちがなければ進展しないかもしれません。

防災についても同じです。日本で昔、洪水が多発する河川流域のある強国が、周辺の弱国に高い堤防を作らないよう命じて自分の領土を守ろうとしました。また、対岸の村の土手をわざと壊して溢れ

させるという身勝手な対策を思いついた村もあったようです。

津波に対しても、一つの湾に侵入させないために巨大な堤防を築くと、反射した津波が隣の湾に伝わり、そこで被害を大きくすることがわかっています。都市の減災のために小さな集落や自然が破壊されてもいいという道理はありません。防波堤や防潮堤の建設は、工法だけでなく社会的にとっても難しい問題を含んでいるのです。

「津波てんでんこ」は、逃げる際には自分の身を優先して行動しようという意味です。本当にいざとなったらそれが必要なのでしょうか。でも少なくとも準備の段階では、総合的な安全を考え、すべての人にとって利益になる方策を検討すべきだと思います。地域の防災力は、実はそんな過程を経てこそ高まるのではないのでしょうか。



西村 裕一

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター助教。専門は津波と古津波の研究。

暮らしの 掲示板

1

11月末の人口と世帯数 ※()内は前月比

人口●5,158人(−2) ※外国人含む

男：2,580人(−3)

女：2,578人(+1)

世帯数●2,177世帯(+3)

11月末の人口動態

出生3人 死亡3人 転入6人 転出8人

納め忘れはありませんか!?

国民健康保険税(第7期)

平成27年 2月 2日

相談

●弁護士相談センター無料相談

2月と3月の相談日程をお知らせします。

相談には事前予約(平日の午前10時~午後4時
☎0146@8373)が必要です。

【相談日】

2月17日(火)、3月17日(火)

【相談時間・場所】

午後1時15分~3時45分 保健センター

お知らせ

●働いている調理師の皆様へ

圃北海道浦河保健所 ☎0146@3071

次の施設で働いている調理師は届出が必要です。

【働いている施設等】

○学校、病院、社会福祉施設、介護老人保健施設、老人福祉施設、その他多数人に飲食物を調理して供与している施設

○飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業

【届出方法と期限】

届出は、2年ごとに行うことになっており、今年がその年にあたります。平成26年12月31日現在



浦河警察署

緊急通報は110番、
相談電話は「#9110」に!

☎0146@0110

1月10日は「110番の日」です。

110番は、緊急の事件・事故などをいち早く警察に通報するための緊急電話です。110番に出た警察官が、事件・事故の概要など必要なことを質問しますので、慌てず落ち着いて答えてください。

携帯電話で110番する場合、車で移動しながらの通報や歩きながらの通報は、通話が途絶えることがありますので控えてください。

また、車を運転しながらの通報は法令違反となりますので、安全な場所に停止してから通報してください。

落とし物の届出、諸手続に関する照会などは、警察署や交番・駐在所の電話を、相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」(警察相談専用電話)をご利用ください。

室蘭地方気象台

大雪

胆振・日高地方は、北海道内の他地域と比較して内陸の一部を除き冬の降雪量が少ない地域にあたります。しかし、発達した低気圧の影響によって広範囲で大雪になる場合や、強い冬型の気圧配置によって局地的に大雪となる場合があります。

大雪による交通障害、電線着雪や施設等の倒壊、雪崩などの災害により、地域住民の生活に重大な影響を及ぼすこともあります。

大雪が予想される場合、気象台は大雪の注意報、警報、特別警報、気象情報を発表しますので、大雪による災害に備えましょう。

また、除雪や屋根の雪下ろし作業中の転落や落雪による事故が毎冬多く発生していますので、十分な注意が必要です。



1月の行事

- 1日(日) ■ 初日の出風の館臨時開館
(襟裳岬風の館/5:00~8:00)
- 5日(日) ■ 消防出初式(えりも支署前/9:30~)
- 11日(日) ■ 全道フットサル選手権日高地区予選
(町民体育館/9:00~17:00)
■ 平成27年成人式
(福祉センター/11:00~13:00)
- 13日(日) ■ 第51回つけものコンクール
(福祉センター/10:00~15:00)
- 21日(日) ■ 運転免許更新時講習(優良・違反)
(福祉センター/優良13:00~/違反14:00~)
- 25日(日) ■ 氷上運動会
(町営スケートリンク/9:30~13:30)

♡ご厚志に感謝します

- 田中 敏子さん(庶野)
えりも町社会福祉協議会へ 30,000円
美島自治会へ 50,000円
- 松緑神道大和山苦小牧教区婦人会(苦小牧市)
やまと苑へ 26,000円

地区別町政懇談会を開催します

企画課広報係 ☎②4612

町が行っている様々な事業の説明や、町民皆様からのご意見、要望などを話し合う場として毎年開催している地区別町政懇談会を、次の日程で開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

	地区 自治会	会場	開始時間
1/19 (月)	西えりも	西えりも生活館	9時30分~
	東洋	東洋生活館	13時30分~
	えりも岬	林業総合センター	15時30分~
1/20 (火)	歌別 上歌別	歌別生活館	10時00分~
	庶野	庶野生活館	13時30分~
	目黒	目黒生活館	15時30分~
1/21 (水)	本町 新浜	福祉センター	9時30分~
	大和1・2 和里	大和共同作業所	13時30分~
	近浦 笛舞	笛舞ふれあい館	15時30分~

俳句

(えりも吟社)

たてがみに吐く息残り今朝の霜 小山内栄峰
 充ち足りし余生の旅や花すすき 鈴木 周子
 したたかに余生をきたし罌雲 佐々木 蓉子
 温泉の街や紅葉を映すダム 佐々木 凌子
 月やせて軒鳴らしゆく秋の風 長岡 青風
 ハタハタや豊漁と云う願い事 鈴木 勇高

あつまれ! 1歳児



すくすくのび

「すくすくのび」は、「すくすくのびのび育て」の願いを込めたタイトルです。



うえき そうすけ
植木 奏介くん
(紀喜・加奈恵)
H26.1.4生(本町)

いつもお兄ちゃんと仲良くおしゃべりしてニコニコしてます。



なかのみゆ
中野 実結ちゃん
(典彦・弥美)
H26.1.6生(新浜)

お兄ちゃんに負けなくらい元気で活発な子です。



やまもと まりあ
山本 茉凛杏ちゃん
(弘樹・可奈)
H26.1.18生(大和)

パパの抱っこでスヤスヤ寝ちゃうおりこさんの末っ子娘♡

北海道・えりも町企画課 住所：北海道幌泉郡えりも町字本町206番地 電話：01466-2-4612

Eメール：erimo@sage.ocn.ne.jp FAX：01466-2-4633 発行日：平成26年12月25日